

focus on Action

## 「ふくろい日記帳」



❶…中東遠総合医療センターが、8月1日付けで静岡県から県内10施設目の「救命救急センター」に指定されました。「救命救急センター」とは、脳卒中や心筋梗塞などの重篤な救急患者に24時間体制で高度な救急医療を提供する施設(第3次救急医療施設)で、中東遠総合医療センターでは専任の医師6人・看護師76人・専用病床20床体制で受け入れに当たります。

❷…7月31日、市制施行10周年記念「頭がよくなる 袋井ふれあい将棋教室」(市文化協会主催)が可睡齋を会場に開催され、市内外の親子27組が将棋の楽しさに触れました。教室では、日本将棋連盟所属の高橋和女流三段が講師を務め、将棋初心者の子どもたちに駒の進め方や上達のこつをアドバイス。最後は親子対局も行われ、真剣勝負が繰り広げられました。

❸…7月25日、市役所南側芝生広場で「市民健康ラジオ体操の集い」が開催され、約300人がラジオ体操第1・第2を実施しました。放送終了後には、市ラジオ体操連盟副会長の高橋洋子さんによるラジオ体操の正しいやり方も学びました。

❹…7月26日、高南小学校のプールを会場に、市消防団による着衣泳講習会が行われました。親子の交流を促しながら知識を習得してもらおうと今回初開催されたもので、市内15の分団から参加した親子が水難事故への対処法などを学びました。

❺…7月23日～30日にかけて、袋井南中学校の美術部員約40人が、同校へ給食を届ける給食配送車の側面に袋井市キャラクター「フッピー」や野菜摂取量を増やすことを目的とした「野菜いっぱいマーク」などのイラストを描きました。

❻…8月2日、JR袋井駅南地区のまちづくりを進める「袋井市袋井駅南都市拠点土地区画整理組合」の設立総会が、袋井南公民館で開催されました。施行面積は8.7ヘクタール、組合員数168人で、2028年度の完成を目指します。





## 静岡県ワンダーフォーゲル会(SWV) 袋井支部

focus on Group

## 「グループ紹介」

私たち「静岡県ワンダーフォーゲル会袋井支部」では、毎月ハイキングや山登り(低山)を行っています。仲間は、男性19人・女性13人の計32人で、おおかた子育てを終えたおじさん・おばさんの集まりです。

月末に例会を開き、翌月の山行予定への参加確認をします。支部は浜松から沼津まで15支部あり、行きたい場所があれば他支部の山行にも参加可能です。

初心者を対象とした登山教室や全支部合同のキャンプも行っています。若い方も大歓迎！興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



グリーンシャワー・花・鳥のさえずりを求めて、  
山と一緒に歩きませんか？

活動日・活動場所 例会…原則毎月第4火曜日 午後7時～8時 総合センター3階 山行…主に日曜日

会費 入会金…1,000円 年会費…5,850円(スポーツ傷害保険含む)

◎石川雅規 ☎43-3084(携帯090-3425-3505) ④ <http://swv-shizuoka.jimdo.com/>



携帯電話・スマートフォンの方は、  
こちらからチェック！